

平成27年度 主な事業 “子育て支援と教育” “若者の定住化対策”

町では、今年度もさまざまな事業を計画

しています。主なものを紹介します。 **新**：新規事業 ☆：地方創生事業（平成26年補正予算分）

“保健・医療・福祉の連携”を3本柱に

子育て支援

母親が安心して出産
子育てができるまでに

○保育料の軽減（教育委員会）

町で子どもを生み、子育てしやすい環境づくりを進めていくために、保育所に通うすべての子どもを対象に保育料の軽減を実施する。

▼第1子：基準額の2/3に軽減

▼第2子：基準額の1/3に軽減※第1子・第2子同時入所の場合、軽減後の額のさらに1/2に軽減

▼第3子：給食費相当分の負担※第2子・第3子同時入所の場合、給食費相当額のさらに1/2に軽減※3人以上同時入所の場合、3人目から無料

新 ☆すくすく「ひのっこ」子育て応援事業（健康福祉課・教育委員会）

出生から中学校入学時まで、切れ目のない子育て支援を行い、子どもの健全育成、保護者の経済的な負担の軽減を推進する。（238万9千円）

【内容】▼出生時：木のおもちゃプレゼント、現金3万円の給付、ブックスタート▼1～3歳：誕生月に3万円を給付▼4～6歳：アートスタート▼小学校入学時：ナップランドのプレゼント▼中学校入学時：辞書のプレゼント

新 ☆ひのっこのびのび育成事業（教育委員会）

地域と連携し、保育所の子どもを感情豊か、健やかに育てる。また、保小の滑らかな連携や小学校入学時に学校生活になじめるよう、児童支援員を配置する。（397万4千円）

①体験事業：アユつかみ・イモ掘りなど②児童支援員の配置

地域資源の活用

まちの資源や特長を生かし
人を呼び込めるまでに

新 ☆ひの町中（まちじゅう）町中（まちなか）図書館（教育委員会）

店舗や集会所などで人が集まる場所に図書を配置し、地域の出会いの場、交流の場づくりに取り組む。5年計画で配置する場所を増やし、本のある町、図書館によるまちづくり、魅力ある町として発信する。（120万円）

新 ☆観光看板イメージアップ事業（企画政策課）

観光案内看板のデザインをデザイナーに委託し、統一感のある看板を作成。観光地のイメージアップと町の魅力向上を図る。（400万円）

○ふるさと納税の充実（企画政策課）

ふるさと納税のクレジットカード決済システムの導入やインターネットの活用、記念品（町の特産品）の拡充などを行い、町のPRと特産品の周知を図る。（72万2千円）

若者の定住化対策

若者に魅力あるまちに
若者が住みたくなるまでに

新 ☆若者移住者による定住推進プロジェクト（企画政策課）

若者移住者を中心とした組織に移住関係業務を委託し、移住者の受け入れ態勢の向上を図る。（233万1千円）

①移住者意見交換会の設置および開催②移住関係の相談業務を委託③日野町紹介パンフレットの作成

○移住定住・空き家対策（企画政策課）

移住定住を促進するため空き家を有効活用し、受け入れ体制を整備する。（619万円）

①移住者向け住宅整備費補助金②家財道具処分支援補助金③空き家管理人、コーディネーター奨励金

新 ☆空き家調査事業（企画政策課）

町内に点在する空き家を有効活用するため、空き家調査や移住定住相談などを専門で行う職員を雇用し、移住定住促進を図る。（253万9千円）

○世帯向け若者定住住宅建設事業（産業振興課）

野田地区に世帯向けの若者定住住宅を建設し、町外からの入居者を呼び込む。（4970万2千円）

新 ☆ひのっこ世帯応援地域商品券発行事業

15歳以下の子どもがいる世帯に対し、地域商品券を配布する。子ども1人につき5,000円券を無償で交付。

○子育て支援おひさまひろば事業（教育委員会）

保育所未就園児親子の集いの場をつくり、育児の情報交換や保護者の交流につなげる。（391万5千円）

新 ☆日野町ブランド特産品開発（産業振興課）

シイタケやスズハラモチ、エゴマなど、全国に通用する特産品の生産と販路の拡大を図り、日野町ブランドを確立する。（196万円）

新 ○海藻米生産振興補助（産業振興課）

境港で生産された海藻肥料と日野町の自然豊かな水を利用した、おいしいコメの生産を行い海藻米の普及を図るため、海藻肥料に一部補助を行う。また、この海藻米を境港市の学校給食に使用し、循環型農業に取り組む。（128万円）

新 ☆郷土料理じゃぶ汁紹介事業（健康福祉課）

郷土料理として伝わる「じゃぶ汁」を健康メニュー化し、イベントでの試食や郷土料理教室の開催、学校給食、保育所給食のメニュー化などを通して、町内外に広く紹介する。（36万円）

保健・医療・福祉の連携

高齢者をさまざまな面から総合的に支え
いつまでも自分らしい暮らしができるまでに

☆鳥取大学との連携による
住民包括ケアシステム構築事業（健康福祉課）

高齢化に伴う地域健康課題などの調査研究や健康意識の向上に向けた啓発、研修会などの事業を鳥取大学医学部に委託する。同大学や日野病院と連携し、地域包括ケアシステムの構築を図る。（162万5千円）

①高齢化に伴う地域健康課題などの調査研究：課題の抽出・課題解決の提案、モデル地区による実証事業

②健康意識の向上などの住民教育：住民向け健康講座・意識調査

③地域包括ケア構築のための多職種連携：医師の地域ケア会議などへの参加、医療・介護などの研修会の開催

○高齢者ふれあい見守り事業（健康福祉課）

高齢者が地域で安心して暮らせるように、専任の職員を1人配置し、自宅を訪問して相談・聞き取りを行うとともに関係機関へつなげていく。（248万2千円）

○伝染病予防（健康福祉課）

病気（伝染病）を予防するため、各種予防ワクチンの接種、啓発を図る。また、インフルエンザ予防接種の助成対象を16歳から64歳までに拡大する。（987万6千円）

○生活交通確保対策事業（企画政策課）

タクシー以外に交通機関を利用することが困難な人を対象に、タクシー運賃補助を行う。

今年度から、利用者のうち人工透析患者のタクシー助成券の利用が年間48枚を超える場合には、最大96枚まで追加交付できるよう制度を拡充する。（396万円）

○買い物支援事業（企画政策課）

御用聞きサービスに対するニーズや効果を検証し、住民の買い物利便性向上を図る。また、移動販売事業者に見守りサービスを委託し、行政と連携したより厚みのある見守りを実現させる。（920万7千円）

町道・施設の整備

誰もが安心安全に、快適に暮らせるまでに

新 ○三町衛生施設組合し尿処理施設改良事業（産業振興課）

し尿処理施設「清化園」の老朽化に伴い、新たに汚泥再生処理センターを建設する。（1億1340万9千円）

○福長橋橋りょう修繕事業（産業振興課）

町内の橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、福長橋の修繕を行う。（1933万4千円）

教育環境の整備

将来を担う子どもたちが安心・安全で
のびのびと成長できるまでに

○根雨・黒坂小学校エアコン設置事業（教育委員会）

○根雨小学校プール改修事業（教育委員会）

○黒坂小学校教室等窓修繕事業（教育委員会）

根雨小学校・黒坂小学校各教室へのエアコンの設置（3440万円）やプールの修繕（1063万8千円）を行い学習環境を整えるほか、教室などの老朽化した窓サッシを修繕（2829万6千円）し、安心な学校生活が送れる環境を整備する。

新 ☆日野町教育ICT活用事業（教育委員会）

小中学校のICT（情報通信技術）環境を整備し、電子黒板、タブレットなどを活用した授業などを行い、教育環境の充実を図る。（854万4千円）

新 ☆命を考える授業（教育委員会）

小中学校で、「命」「生死」を考える授業を、鳥取大学医学部地域医療学講座に委託する。（15万円）

○日野高校魅力向上事業（企画政策課）

日野高校魅力向上コーディネーターが、地域の講師や魅了向上に必要な講師を招くなど、学校とは別の角度で生徒や教員のスキルアップに取り組むほか、地域や中学校などと連携し高校の魅力向上や高校の存続を図る。（361万8千円）

○黒坂小学校変則複式学級解消事業（教育委員会）

○日野中学校30人学級推進事業（教育委員会）

それぞれの生徒の状況に応じた効果的な指導をし、より充実した学習環境を整える。（黒坂小学校500万円、日野中学校500万円）

○放課後子ども教室推進事業（教育委員会）

放課後、小学校の多目的教室を利用し、子どもたちの安心・安全な居場所を整備する。（584万4千円）

新 ○町道根雨1号線歩道設置事業（産業振興課）

国道181号線から町道入口の根雨踏切内に歩道を設置し、歩行者の安全確保を図る。（400万円）

新 ○リバーサイドひのおよび図書館照明LED化事業

（産業振興課・教育委員会）

リバーサイドひのと図書館の照明をLED化し、省電力化と利用者の利便性を高める。（500万円）